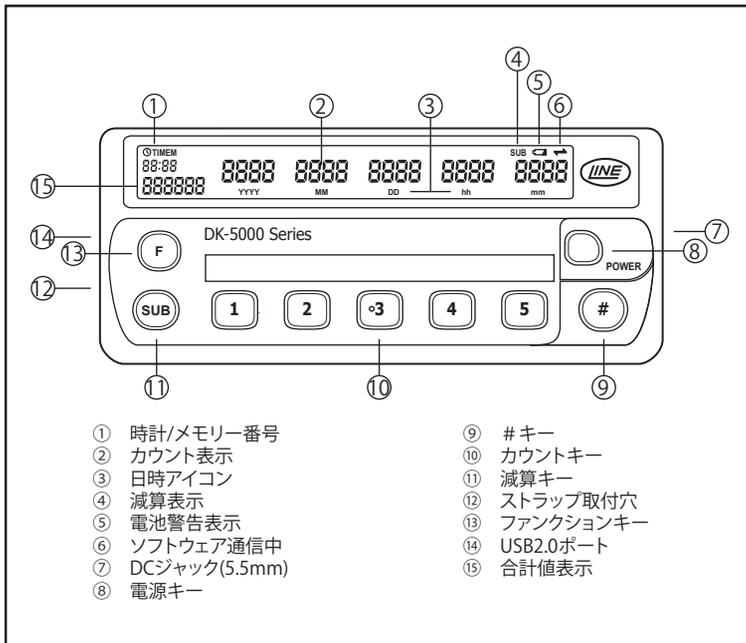


■DK-5005E 各部名称



■ご使用の前に

【日時の設定】

●電源キー(⑧)を1秒間押し、電源を入れてください。

●(F)キー(⑬)を押したままカウント(1)キーを押してください。
日時の設定モードになります。

●日時の設定モードの表示画面は、下図のように

「年々々々 月月 日日 時時 分分」の形式で日時が表示されます。



●各カウントキー(⑩)を押すたびに各数値が増数します。

(1) =年 (2) =月 (③) =日 (4) =時 (5) =分

(SUB)キー(⑪)を押しながら各カウントキー(⑩)を押すと、各数値が減数します。

●任意の日時の入力が終了しましたら、(F)キー(⑬)を押してください。

日時の設定画面が終了し、カウント画面が表示されます。

●カウントする場合は、<■カウント開始>をお読みください。

電源を切る場合は、電源キー(⑧)を3秒間押ししてください。

※ご注意ください

電源の供給が断たれると内蔵されている時計が停止します。次回ご使用の際には、**日時の再設定が必要**となります。時計の停止を防ぐためには、電池をご使用ください。

電池を内蔵した状態で、AC/DCアダプタやUSB電源でご使用される場合、電力は電池から供給されず、電池は消耗しません。

そのため、AC/DCアダプタやUSB電源でご使用される場合でも、常に電池を併用されることをおすすめ致します。

【入力キー音の設定】

●(F)キー(⑬)を押したまま(SUB)キー(⑪)を押してください。

●入力キー音設定モードになり、液晶画面には「buzz」と表示されます。

●(2)キーを押すたびに、音のON/OFFが切り替わります。

(1)入力キー音ONの場合



(2)入力キー音OFFの場合



●再度(F)キー(⑬)を押すとカウント画面に戻ります。

【プリセットの設定】

DK-5005Eは、合計値があらかじめ設定した値に到達した際にアラームを鳴らします。

プリセットの設定とは、あらかじめ設定できる「任意の設定値」のことです。

プリセット設定をした場合、設定値到達後のカウント入力の動作方法が、2通りあります。

●(F)キー(⑬)を押したまま(SUB)キー(⑪)を押してください。

●入力キー音設定モードになり、液晶画面には「buzz」と表示されます。

●(1)キーを押すとプリセット設定モードになり、液晶画面には「SEt」と表示されます。

(1)プリセットの設定なし

⇒(2)キーを押して「Set off」を選択してください。



再度(F)キー(⑬)を押すとカウント画面に戻ります。

(2)プリセットを設定。設定値到達後、カウント入力を継続

アラームは、設定値とその倍数に達した時に鳴ります。

⇒(2)キーを押して「Set Cont」を選択してください。



⇒プリセット値を設定する : (5)キーを押してください。数値が増数します。

(SUB)キー(⑪)を押しながら(5)キーを押すと、数値が減数します。

再度(F)キー(⑬)を押すと、プリセット設定が終了しカウント画面に戻ります。

(3)プリセットを設定。設定値到達後、カウント入力を禁止

アラームは、設定値に達した時に鳴ります。カウント入力が禁止となります。

カウント入力の禁止を解除するには、レコードの記録を行ってください。

レコードの記録方法は、<■レコードを記録する>をお読みください。

※「レコードの記録と同時にカウント値を0(ゼロ)リセットしない」記録方法を行った場合、

カウントの合計値が設定値の倍数に到達した時にも、アラームが鳴ります。

⇒(2)キーを押して「Set Stop」を選択してください。



⇒プリセット値を設定する : (5)キーを押してください。数値が増数します。

(SUB)キー(⑪)を押しながら(5)キーを押すと、数値が減数します。

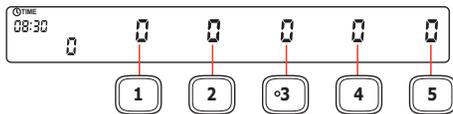
再度(F)キー(⑬)を押すと、プリセット設定が終了しカウント画面に戻ります。

■カウント開始

- 電源キー (ⓐ) を1秒間押し、電源を入れてください。
- 5個のカウンターのカウント値とその合計値、および時刻が表示されます。



- カウントキー (ⓑ) ① ~ ⑤ を押すたびに、各カウンターの数値が増数します。



- SUB キー (Ⓒ) を押しながら各カウントキー (ⓑ) を押すと、各数値が減数します。

■レコード(カウント値)を記録する

本器は、最大250レコードを記憶できます。

1レコードとは、5個のカウント値とその合計値を日時と共に記録したデータのことです。

1レコード = (各カウンターのカウント値) + (5個のカウンターの合計値) + (日時)

レコードの記録方法には、2通りあります。

【レコードの記録と同時に、カウント値を0(ゼロ)リセットする場合】

- 記録したいカウント値の際に、(ⓓ) キー (Ⓐ) を1秒押ししてください。
- 液晶画面が点滅し、各カウンターのカウント値とその合計値が記録されます。また、記録した日時も同時に記録されます。
- 記録が完了すると液晶画面の点滅は終了します。

各カウント値は「0」にリセットされます。



- カウントを開始できます。

【レコードの記録と同時に、カウント値を0(ゼロ)リセットしない場合】

- 記録したいカウント値の際に、(ⓔ) キー (Ⓓ) を押しそのまま (ⓑ) を押ししてください。
- 液晶画面が点滅し、各カウンターのカウント値とその合計値が記録されます。また、記録した日時も同時に記録されます。表示は0リセットされません。
- 記録が完了すると液晶画面の点滅は終了します。引き続き、カウントを行えます。

※ ご注意ください

0(ゼロ)リセットせずにレコードを記録して電源を切った場合、液晶画面のカウント値はそのままとなります。次回、電源を入れた際には、引き続きカウントを行えますが、表示値を0(ゼロ)リセットしたい場合は、(ⓓ) キーを1秒押ししてリセットしてください。

■記録したレコードの確認

- (ⓕ) キー (Ⓒ) を押しそのままカウント (ⓑ) ③ キーを押してください。
- レコードの呼び出しモードになり、最後に記録したレコードが表示されます。

レコードがない場合は、「no data」と表示されます。

【レコードがない場合】



【レコードがある場合】



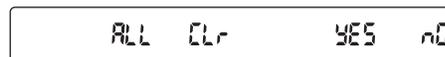
最後に記録したレコードの日時が表示されます。

- ⇒ カウント値を表示させる : (ⓑ) ④ キーを押してください。
- ⇒ 日時を表示させる : (ⓑ) ③ キーを押してください。
- ⇒ ひとつ前のレコードを表示 : (ⓑ) ② キーを押してください。
- ⇒ ひとつ後のレコードを表示 : (ⓑ) ① キーを押してください。

- 再度 (ⓕ) キー (Ⓒ) を押しとカウント画面に戻ります。

■記録したレコードの全消去

- (ⓕ) キー (Ⓒ) を押しそのままカウント (ⓑ) ③ キーを押して、レコードの呼び出しモードに入ります。
- (ⓑ) ⑤ キーを押して、全消去モードに入ります。全消去の確認画面が表示されます。



【YES(レコードを全消去する)の場合】

⇒ (ⓑ) ④ キーを1秒押ししてください。

YESが選択され、全レコードが消去されます。

全レコードの消去後、レコードの呼び出しモードに戻ります。

「no data」表示により、レコードが無いことを確認してください。



全レコード消去中、「All data ---- Clear」と表示されます。



- (ⓕ) キー (Ⓒ) を押しとカウント画面が表示されます。カウントを開始できます。

【NO(レコードを消去しない)の場合】

⇒ (ⓑ) ⑤ キーを1秒押ししてください。

レコードは消去されず、レコード呼び出しモードに戻ります。

- (ⓕ) キー (Ⓒ) を押しとカウント画面が表示されます。カウントを開始できます。

■キー操作一覧

目的	キー操作
電源 ON	電源キー (Ⓢ) 1秒間
電源 OFF	電源キー (Ⓢ) 3秒間
日時の設定開始	[F] + [1]
カウント画面へ戻る	[F]
レコードの記録 (カウント値リセットあり)	[#] 1秒間
レコードの記録 (カウント値リセットなし)	[F] + [5]
記録したレコードの確認	[F] + [3]
カウント値の確認	[F] + [3] → [4]
日時の確認	[F] + [3] → [4] → [3]
ひとつ前のレコードの確認	[F] + [3] → [2]
ひとつ後のレコードの確認	[F] + [3] → [1]
記録したレコードの全消去	[F] + [3] → [5] → [4] 1秒間
入力キー音の設定切替	[F] + [SUB] → [2] ([2]繰返しで切替)
プリセットの設定モード	[F] + [SUB] → [1]
プリセットの設定内容切替	[F] + [SUB] → [1] → [2] ([2]繰返しで切替)
プリセット値の設定	[F] + [SUB] → [1] → [2] (切替後) → [5]

■さいごに

DK-5005Eで記録したレコードをご使用のパソコンに取り込むことで、

データ管理・編集をパソコン上で行えます。

そのほか、非常に便利な機能も搭載しておりますので、当社ウェブサイトより

DK-5000シリーズ専用ソフトウェアをダウンロード(無償)の上、是非お役立てください。

当社ウェブサイト:<https://lineiseiki.heteml.jp/mieruzzo.com/jp/DKform/>